

中学校の総合学習に協力しました

田無第一中学校から依頼を受け「西東京を知る」というテーマの中で、市役所、公民館の方と共に、ゆめこらぼセンター長・檉出が学校に出向き、1年生6クラスにて講義を行いました。内容は「ゆめこらぼの役割と市内の活動団体の現状について」。短時間でしたが、生徒は興味深そうに耳を傾けてくれました。



新たな登録団体<5~7月>

説明文は登録時に各団体から頂いた「目的」の項を転載しています

みんなの実家

子育ては一人ではなく、みんなで支え合っていくものです。お母さんも自分の時間を楽しんだり、悩み相談をしたり、リラックスする時間もとても大切。お母さんが笑顔であれば子どもも笑顔になるので、子どもの笑顔を増やす為にお母さんたちの支援をします。一緒に子育て楽しみましょう！

安房直子倶楽部

旧保谷市に長年暮らした児童文学作家・安房直子さんの作品を読んで楽しんだり、おはなし会を開いたりして地域に広める活動をしています。

ほくっとネット

西東京市の北町、柴町、下保谷、中町、東町、富士町、ひばりが丘北で活動する団体や暮らす人々が、お互いに連携し協力し合うことにより、地域課題を共に考え、安心安全で住みやすいまちをつくることを目的とする。

<登録団体 187> ※2023年7月現在
※ゆめこらぼの発行物は「UDフォント」を使用しています

サロンの特集コーナー 図書館との協働

ゆめこらぼのサロンでは、テーマを設けて市民活動の資料などを展示しています。

今後の展示予定

- 9月 防災
- 10月 国際交流
- 11月 文化芸術

ゆめこらぼサロンへ直接チェックにきてね！

西東京ボランティア・市民活動センター 「ボラセン」からのお知らせ



時間がなくてもできるボランティア活動・・・
あなたの募金が地域を支えます。



ひとりひとりの小さなお金。
そのお金に「誰かの助けになりたい」という
気持ちがこもって十人、百人、千人と集まれば、
大きな力になります。
赤い羽根は、小さなことをしています。
小さな活動をたくさん、何十年と続けています。
つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

「赤い羽根共同募金」にご協力ください。
10月1日より、募金活動が始まります。
皆さまからの募金は、保育園や高齢者施設の施設整備や、障がい者施設の活動に活用されます。地域で共に暮らす方の生活の充実につながります。西東京市内に設置の募金箱・街頭募金など、どうぞご協力ください。詳細は、西東京市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。
<http://www.n-csw.or.jp/>

〈お問合せ〉
東京都共同募金会 西東京地区協力会
(西東京市社会福祉協議会) TEL:042-497-5180

西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ



〒188-0012
西東京市南町5-6-18イングビル1階
Tel:042-497-6950 Fax:042-497-6951
E-mail:yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp
<https://www.yumecollabo.jp/>
Facebook・Instagramも公開中！

開館時間 月～土 10時～19時
休館日 毎週日曜日・祝日・年末年始

ゆめこらぼ通信



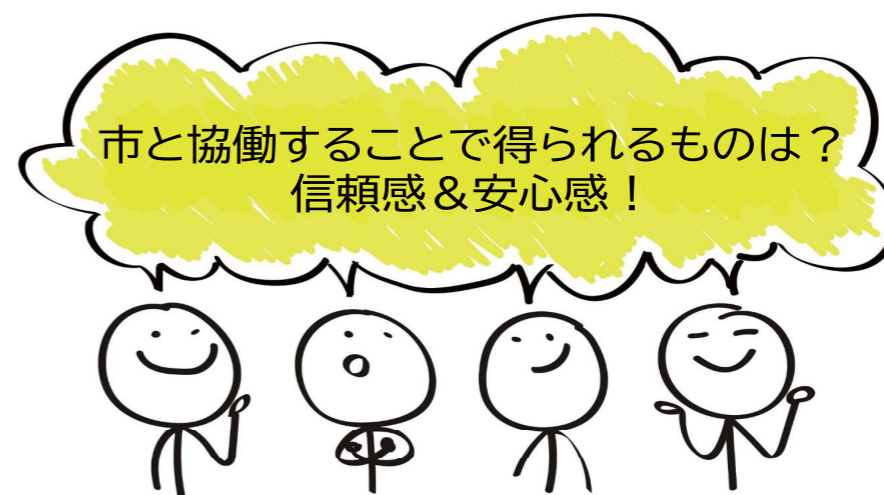
発行：西東京市市民協働推進センター

特集：NPO等企画提案事業

第79号
2023年9月発行



令和6年度実施分
西東京市NPO等企画提案事業
チャレンジしてみませんか？

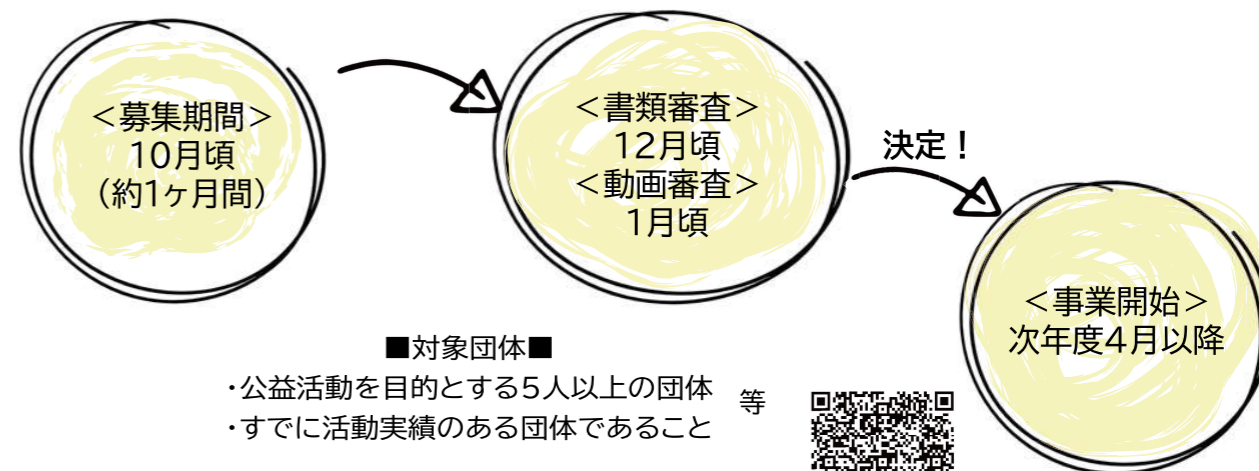


平成16年度の開始から20年を迎えた『NPO等企画提案事業』。これまでに、ゆめこらぼの登録団体の企画も多数採択されました。市と協働することで、これまで難しいとあきらめていたことでも、実現につながるかもしれません。お申込に際してお困りのことがあれば、是非ゆめこらぼにご相談ください！

アイデアを形に・住みよい地域へ！

スケジュール

令和6年度実施分の応募受付は、令和5年10月頃開始予定です。



■対象団体■

- ・公益活動を目的とする5人以上の団体 等
- ・すでに活動実績のある団体であること



詳細は西東京市Web、市報などでお知らせします。
https://www.city.nishitokyo.lg.jp/siseizyoho/npo_kyodo/npokyoudou/npo_kikaku/NPOkikakuteian.html

令和5年度NPO等企画提案事業採択 各団体にお聞きしました

登録団体紹介

がんを経験した女性のコミュニティ Colorful Ribbons

事業名 **子育て世代のがんサバイバー支援事業**

1.応募のキッカケ

がんを経験した女性のための任意団体を立ち上げるため、「ゆめこらぼ」に相談に行ったときに応募を勧められ、スタートアップも支援していただけるという点が決め手になりました。

2.本事業の魅力・メリット

行政と協働することでスタートアップ事業でも多くのつながりを得られることが魅力。連携部門と相談しながら活動周知を行っていききたいです。

3.事業に参加して良かったこと・感じたこと

「がんママカフェ・ひばりが丘」に興味をもってくれそうな方に繋いでいただくなど、活動の輪の広がりを実感しています。西東京市が「がんになっても安心して暮らせる街」になるよう、子育て世代のがんサバイバー支援を継続していきたいです。



西東京レスキューバード

事業名 **防災・減災をみんなで学び実践しよう～防災学習を企画・支援します～**

1.応募のキッカケ

私たちは防災ボランティア団体です。市との協働の場を得ることで、連携の輪を広げることを加速させ、ひいてはまちの防災力を高める一助となればと考えました。

2.本事業の魅力・メリット

当市は市民活動や中間支援団体(ボラセンやゆめこらぼなど)の活動も活発で、連携の輪が広がるのが期待できます。その中で市との協働事業という信用力は得難いものです。

3.事業に参加して良かったこと・感じたこと

信用力と予算が増し全国組織の防災団体の講師を呼べたほか、北多摩エリア広域での連携にも繋がり、活動の充実が図れてきています。本提案事業以外にも防災まち歩き、各種講習会・防災訓練、小中学校の防災授業、各種イベントなど展開が広がりました。



一般社団法人 西東京市文化芸術振興会

事業名 **西東京市文化芸術振興会プレゼンツ「文化芸術の場づくりプロジェクト」**

1.応募のキッカケ

当会が取り組む、西東京ペデライブと子ども文化芸術ワークショップ～あっとアート！が、市の文化芸術振興計画と合致していることから、さらに広めるため、市との協働が必要と考え応募しました。

2.本事業の魅力・メリット

ペデライブでは、市との協働により、ペDESTリアンデッキの道路許可、各公共施設へのチラシの配布、市HPや市報での情報提供などがスムーズに行えました。あっとアート！では、市内全小学校への告知チラシの配布が大きなメリットで、教育委員

会やこもれびホールとの連携もスムーズにできました。また、事業継続のための備品購入の予算も確保できました。

3.事業に参加して良かったこと・感じたこと

市との協働により、市の主催ではできないことを、我々が市との共催事業として行った意義は大きかったと思います。両イベントは、西東京市の文化的な魅力の醸成の一助になっていると実感しています。



【ハッピーガーデナーズ】

ハッピーガーデナーズは解散した「NPO法人西東京花の会」の事業の内、園芸福祉事業の一部を継承して令和5年4月に発足しました。主な活動は以下の2点です。

- 1 園芸に関わる講座の開設と運営
- 2 寄せ植え教室、種まき、花壇づくりなど
園芸活動に関わる依頼に対しての講師やサポーターの派遣

私たちはこのボランティア活動を行っていくことで、児童や生徒、市民の皆さんが楽しみながら園芸技術を習得できるようにサポートし、「植物を通してみんなが幸せになる」ことを目指しています。

4月に発足したばかりの団体ですが、小中学校や児童館からのご依頼を受けて活動を始めました。今後はタネダンゴの普及にも取り組んでいく予定です。



※写真は一部NPO法人西東京花の会時のものがあります

園芸活動のご相談、ご依頼は、以下のe-mailにお問い合わせください。私たちと一緒に活動していただける方を募集しています。

お問い合わせ先: happygardeners.18@gmail.com

(文:横山廣司)

【安房直子倶楽部】

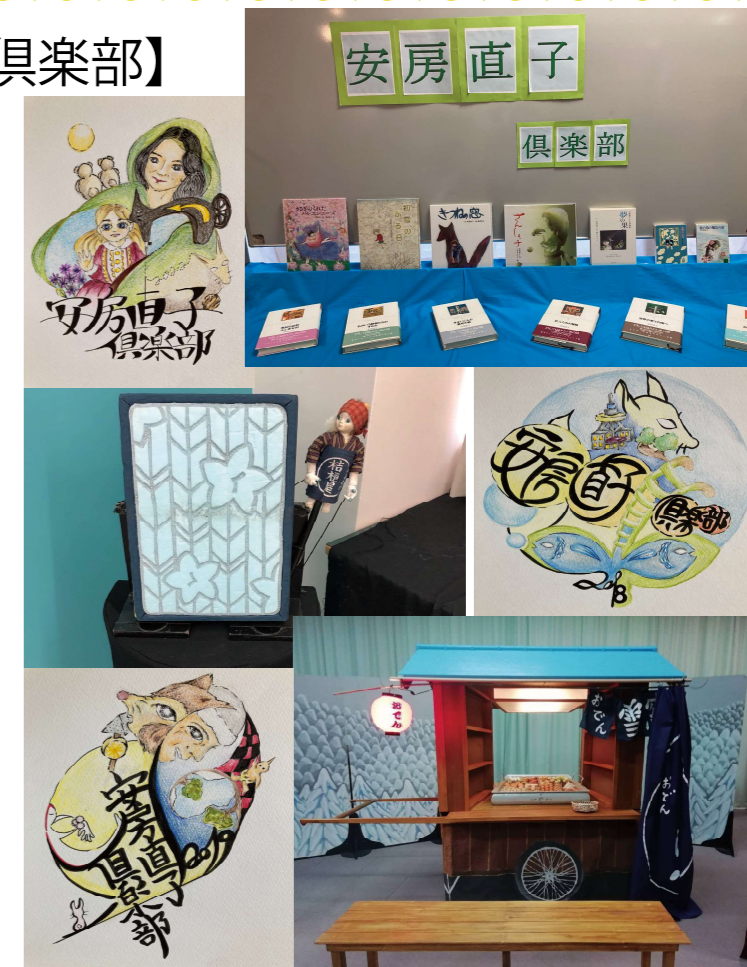
あわ なおこ
安房直子さんは、旧保谷市に長年暮らした児童文学作家です。その作品は美しく幻想的なお話からユーモアあるお話まで多様で魅力に溢れており、代表作「きつねの窓」や「鳥」「初雪のふる日」等、小中学校の教科書に今でも作品が取り上げられています。享年50才。

わたしたちは、そんな安房さんの作品を地域に広めようと2013年に発足。10年の節目となった今年2023年7月23日にはコールド田無で10周年記念おはなし会を開催しました。

活動内容としては、毎月第3日曜日に主に田無公民館で安房さんの作品を読んで楽しんだり、命日のある2月には毎年おはなし会を開いたりしています。現在メンバーは7人。おはなし会ではメンバーそれぞれの個性を発揮して、読み聞かせや人形劇、空間演出などで盛り上げています。

西東京市中央図書館では、絶版になった作品も含め、全作品が2階資料室に所蔵されています。ぜひ一度足を運んでみてください。

(文:横田千恵子)



お問い合わせ先:
awanaokoclub@ymail.ne.jp